

場外離着陸場の選定

～災害種別に応じた場外離着陸場を検討し連携体制の強化に取り組む～

1 要旨

当市は、東部に丘陵が広がり、南部には庄内川が流れ様々な災害が懸念されます。それに伴い、防災ヘリコプターとの連携した有効活動を実施するにあたり、場外離着陸場が必要となります。場外離着陸場の設定については、候補地を事前に検討し実効性を検証することで災害時の基盤整備を図ります。

2 調査目的及び検証スケジュール

捜索・救助、火災防御、救急など災害形態に応じた場外離着陸場を、事前に確認し状況を把握することで円滑な災害対応に繋がります。

8月に現地調査を実施し愛知県防災航空隊より国土交通省に申請。

10月に実機を使用した訓練で実効性を検証。訓練結果に基づき災害時の選定候補地として関係機関と調整を図ります。

3 検証訓練

令和元年(2019年)10月28日(月)に、愛岐トンネル群で負傷者が発生したという想定で訓練を実施しました。訓練では、名古屋徳洲会総合病院の屋上場外離着陸場及び庄内川河川敷の高蔵寺運動広場にてヘリの離着陸状況を検証し実効性を確認しました。



4 過去10年の緊急事案離着陸状況

(1) 平成22年(2010年)10月11日(捜索・救助)

高座山で発生した傷病者をヘリで救助、高蔵寺分屯基地に着陸し救急隊に引継ぐ。

(2) 平成22年(2010年)11月18日(捜索・救助)

弥勒山で発生した傷病者をヘリで救助、少年自然の家に着陸し救急隊に引継ぐ。

(3) 平成23年(2011年)2月9日(捜索・救助)

弥勒山で発生した傷病者をヘリで救助、少年自然の家に着陸し救急隊に引継ぐ。

担当課 消防本部消防救急課

(参考) 市内ヘリポート可能箇所

名 称	所 在 地	東 経 ・ 北 緯	機種別
春日井市少年自然の家多目的広場	廻間町字大谷 1114-9	1 3 7 度 3 分 1 8 秒 3 5 度 1 8 分 2 5 秒	中型
前高グラウンド	西高山町 2-11	1 3 6 度 5 6 分 4 5 秒 3 5 度 1 5 分 2 5 秒	中型
熊野グラウンド	熊野町	1 3 7 度 0 分 2 2 秒 3 5 度 1 4 分 3 0 秒	中型
白山運動広場	白山町 6 丁目 4 番地	1 3 7 度 2 分 7 秒 3 5 度 1 6 分 2 3 秒	中型
牛山運動広場	牛山町 3180	1 3 6 度 5 9 分 2 9 秒 3 5 度 1 6 分 1 9 秒	中型
落合公園	東野町字落合池 1-2	1 3 6 度 5 6 分 4 3 秒 3 6 度 1 6 分 1 8 秒	中型

(緯度・経度は、世界測地系による)